

## 活動報告

団体名	NPO 法人 やっちろ
活動名	地震被災者のための生活活性化支援活動
活動期間	2016年11月～2017年2月
活動の成果	<p>熊本地震災害当初は地元八代の活性化復興支援活動を行っていました。その他、時間を見つけては、益城町総合体育館避難所にNPO法人希望の森さんの炊出し支援に同行しておりました。今回仮設住宅の完成に伴い益城町総合体育館避難所の閉鎖となり、それぞれの避難者の方々が仮設住宅へ移ることになりました。でも仮設住宅の生活では、協調性・笑顔・自立性などが以前の生活環境とは、ほど遠いものに思われました。そこで今回は参加型炊出しに取り組む事にしました。具体的には皆さまに自分の包丁、まな板等を持参してもらい、一緒に調理材料の切り込み、調理味付け、配膳等行いました。回数を重ねる事に会話も増えて、笑顔も見られるようになって来ました。この企画により自立性も生まれてきていることを感じる事が出来ました。今後も継続的に行う事ができるように支援活動に取り組みたいと思っています。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>この度赤い羽根寄付者みなさまの支えでボラサポ九州の熊本地震災害支援に参加する事が出来ました。災害から1年以上経過し、落ち着いたように思えますが、現地においてはまだまだ時間を要するようになってきています。特に仮設住宅で生活をされている方々には経済的な問題と精神的なコミュニケーションの不足を感じます。今回自立支援を目的とした参加型炊出し支援やコミュニケーションふれあい活動を行いましたら、皆さんの笑顔を目にする事が多くなりました。寄付者の皆様にも現状をご理解いただき、支えの継続をお願いしながら今後も活動を行いたいと思っています。この場をお借りし、感謝と今後のお願いのメッセージとさせていただきます。</p>

(活動のようす)

